

介護保険を使うまでの流れ

① 相談・申請

お住いの市区町村の介護保険窓口、地域包括支援センターに相談します。
また入院患者の方は入院中に当院の地域連携室に相談することもできます。
「家での生活に不安がある」「介護が必要かも」という段階で相談して大丈夫です。

② 訪問調査

申請後、調査員がご自宅を訪問し、体の状態や生活で困っていることを確認します。
主治医にも意見書とあわせて介護の必要度を判定します。

③ 認定結果が届く

要支援1～2、要介護1～5などの結果が届きます。
ここまでは通常30日ほどで分かります。

④ ケアプラン作成・サービス開始

ケアマネジャーがご本人やご家族の希望を聞きながら、必要なサービスを計画します。
その計画に沿って訪問介護や訪問リハビリ、デイサービスなどが始まります。

困ったときは、まず地域包括支援センターやケアマネジャー、訪問看護スタッフへご相談ください。



当院の病院食のご紹介

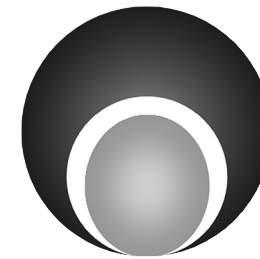
栄養科では、管理栄養士と調理師が連携し、栄養バランスと美味しさを両立した食事づくりに励んでいます。
毎日の食事提供に加え、ベッドサイドでの栄養相談など、患者さんの声に寄り添った栄養管理を大切にしています。福島病院の特色である「生鮮食材」を活かした献立や、月1回の季節感あふれる行事食は、患者さんからも大変好評です。安全な食事の提供を通じ、心身ともに元気になっていただけるよう、日々全力で業務にあたっています。



2025年度の忘年会を開催しました。

参加者一同、和やかな雰囲気の中で一年の労をねぎらい、楽しいひとときを過ごすことができました。心身ともにリフレッシュし、英気を養うことができました。

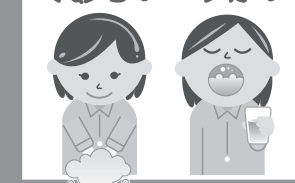
この活力を持って、2026年も地域の皆様のお役に立てるよう、スタッフ一同で取り組んでまいります。



FUKUSHIMA
INFORMATION
2026

福島インフォメーション

てあらい・うがい



地域に密着した良心的な医療を提供する事を使命としています。

■発行
医療法人永寿会
福島病院
〒535-0012 大阪市旭区千林2-4-22
TEL.06-6953-2940(代)
FAX.06-6953-2918
ホームページアドレス:
http://www.fukushima-hosp.or.jp
■発行日/令和8年 5月

理念

24時間いつでも誰でも気軽に利用できる、

地域に密着した皆様病院をめざします。

基本方針

正確な診断に基づいて最適な医療機関での治療をめざします。

幅広い患者のニーズに細かく対応して、

患者だけでなく従業員自身も安心して知人や身内を紹介できる病院をめざします。

【広報係よりお知らせ】

福島病院では、令和4年8月より「訪問看護・訪問リハビリテーション」を開始いたしました。

これまで私たちは、地域に密着し、患者様に寄り添った医療の提供に努めてまいりました。今後は、住み慣れたご自宅に看護師やリハビリスタッフが直接伺うことで、より一層地域の皆様の暮らしを支える医療サービスをお届けしてまいります。

今号では、この訪問看護・訪問リハビリテーションを特集しております。また、院内でのお食事についてもご紹介しておりますので、ぜひあわせてご覧ください。

診療科目

外科・消化器外科・肛門外科・
整形外科・内科・糖尿病内科・
消化器内科・脳神経内科・
人工透析内科・放射線科・
リハビリテーション科・
麻酔科・救急科



当院の診療科目です。

訪問看護・訪問リハビリとは

看護師や理学療法士・作業療法士がご自宅に訪問して、ご利用者の病状や障害に対して必要な医療や処置、ご自宅でのリハビリを継続できるように取り組んでいます。

通院が困難な方や退院後の在宅生活に不安のある方が、住み慣れたご自宅で安心して過ごして頂けるよう各専門スタッフが連携・協力し、ご支援していきます。また、安心した在宅生活の継続だけでなく、ご家族様の精神的サポート・相談の対応もしています。

●当院が訪問看護・訪問リハビリを始めたきっかけは？

「当院の患者様から退院後も自宅での在宅医療やリハビリを継続してほしい。」

「当院への通院が困難だが、当院の主治医の指示の下で訪問看護・訪問リハビリを来てほしい。」

などといったご意見を頂いた事が、始めるきっかけとなりました。

* 地域に密着し皆様に満足して頂ける事を心掛けて訪問看護・訪問リハビリを提供していきます。

●当院の訪問看護・訪問リハビリの利点は？

普段から診療を行っている主治医がいるため、迅速に相談・連携をとる事が可能です。必要に応じて入院も可能です。

●利用するにはどうしたらよいか？

当院の主治医に必要と判断されると訪問看護・訪問リハビリの利用開始となります。

(介護保険もしくは医療保険)

●訪問看護・訪問リハビリのサービス提供範囲は？

旭区のみとなっています。他地区の場合は相談対応となります。

●サービス提供の時間と曜日は？

| | |
|---------------|---------------|
| 訪問看護 | 訪問リハビリ |
| 時間：9:00～17:00 | 時間：9:00～17:00 |
| 曜日：月曜～金曜 | 曜日：月曜～金曜・祝日 |

●訪問看護・訪問リハビリ利用の相談は？

福島病院(受付)：06-6185-9286

訪問看護・訪問リハビリ(直通)：06-6185-8555

福島病院地域連携室もしくは訪問看護・訪問リハビリまでご連絡ください。



訪問看護のサービス内容

・健康管理・医療処置

体温や血圧等の測定、点滴、注射、カテーテル管理

褥瘡や創処置、医療機器の管理、薬の管理と相談、食事量の確認

・生活援助

清潔ケア(清拭、洗髪、入浴)、食事や排泄の介助、体位変換など

・リハビリテーション

日常生活動作の訓練、筋力トレーニングなど

・精神・心理的ケア

認知症ケア、終末期ケア、家族への精神的サポートや介護相談

・多職種との連携

主治医やケアマネージャー、他の介護サービス、事業者との連携

・緊急時の対応

福島病院にて対応



利用者様インタビュー

Q1 訪問看護を利用したきっかけは？

入院してすぐに地域連携室の方が来られて介護保険の申請をしました。退院日が決まりうれしい反面、自宅での入浴に不安がありました。娘からも入れるのは怖いって言われて、デイサービスに行くのも気を遣う性格なので家で入りたいなって思って。思い切って看護師さんをお願いする事にしました。

Q2 実際に利用していかがですか？

ありがたいしかありません。もう来てくれるだけで安心感があります。住宅改修の工事が進まなくて、本当にお願いで良かったです。



訪問リハビリのサービス内容

・基本的動作訓練

身体的機能の改善(筋力・可動域・痛み・感覚・バランス能力など)を図り起き上がりや立ち上がり・移乗・歩行などの安定した動作の獲得に向けて取り組んでいます。

・日常生活動作訓練

食事や着替え・トイレ・入浴など生活に関わる様々な動作の改善を図り安心して日常生活が送れるように取り組んでいます。

・目標に合わせたリハビリの取り組み

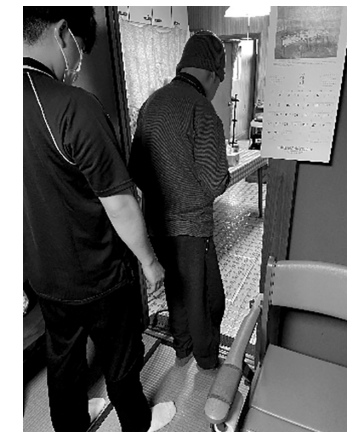
買い物や調理・公共交通手段の利用・自宅周辺の外出や散歩など、ご利用様が楽しみや生きがいのある日常を送れるように取り組んでいます。

・住宅改修や医療・介護の相談

専門職が介入する事で安全に自宅での生活を送れるように住宅改修の相談をさせていただきます。また、自宅での介護の不安や相談も対応させていただきます。

・主治医と迅速に相談・報告が可能

速やかに身体状態の報告・相談。必要があれば入院も可能です。



利用者様インタビュー

退院後の自宅での生活が、不安でいっぱいでした。退院当初は、元気な頃と比べて、なかなか自分の思うように動けず身体的にも精神的にもしんどかったです。

訪問リハビリを利用して、日が経つに連れて少しずつではありますが、自分でできる事が増えてきました。それに加えて、気分的にも楽になってきたような気がしています。安心した生活を送るために、リハビリを今後も頑張っていきたいと思います。ほんとに、利用して良かったです。

